

大阪・関西万博に向けた アクションプランの改訂について（ver.5）

令和6年1月

国際博覧会推進本部事務局

アクションプランの改訂について（ver.5）

- 大阪・関西万博のコンセプトである「未来社会の実験場」の具体化に向けた、各省の予算要求や地元からの要望を踏まえた現時点における取組、検討状況についてまとめたもの。国際博覧会推進本部（本部長：岸田総理）で決定。
- 半年に1回程度改訂し、取組を具体化していく。
- 今回の改訂のポイントは以下のとおり。

ver.5 改訂のポイント

1. 機運醸成の取組強化

- （1）こどもを対象とした取組の強化
- （2）万博メリットの全国展開に向けた取組の強化

2. 未来社会の実験場に向けた取組の進展

- （1）テーマウィークに合わせた政府主催企画の具体化
- （2）その他

3. その他新規項目

（ex:未来を創るICTスタートアップによる取組発信、2030年ネイチャーポジティブの実現に向けて 等）

1 機運醸成の取組の強化

- 一昨年に立ち上げた万博交流イニシアチブについて①こどもを対象とした取組、②万博メリットの全国展開に向けた取組（国際交流、文化、地方創生）を強化。

教育・こども

■ 全国での出前授業

R5補正予算を活用し、万博を通してSDGsへの理解を深める出前授業等を全国の学校で実施。

■ 特別な支援が必要なこどもたちへの対応

R5補正予算を活用し、特別な支援が必要なこどもたちを万博会場に招待するためのスキーム検討や、会場に行くことが困難なこどもたちに万博をきっかけに特別な体験を得てもらうための手法等を調査。

■ こどもの意見表明の実現

「こども若者★いけんぶらす」の枠組みを活用するなどし、こども・若者の意見を万博の企画検討に反映。

■ 修学旅行等の促進

修学旅行・校外学習で万博を訪れていただけるよう、教育関係者、旅行事業者等に情報発信。利用しやすい学校団体割引料金も設定（小・中学生団体1,000円など）。

観光

■ 被災地復興の情報発信

■ 来場者の全国への誘客促進

万博のテーマに関連した観光商品等を発信、販売する観光ポータルサイト「Expo 2025 Official Experiential Travel Guides」を博覧会協会で構築。R6年度から運用予定。

■ 食文化の発信

ビジネス・学術

■ テーマウィークの展開

■ 国際会議等（MICE）の誘致促進

国際交流

■ 万博国際交流プログラム

ナショナルデー等を活用し、全国自治体と万博参加国のこども・若者等の海外交流を促進。R5年度は、全国の29自治体でモデル事業を実施。来年度の本格実施に向け、R5補正予算を活用し支援を強化。

■ 自治体の会場内参加の促進

会場内の催事等の参加に向けて39府県、6政令市、万博首长連合等が検討中。

文化・スポーツ

■ 「日本博2.0」の展開

万博を通じた文化発信に向け、最高峰の文化資源を更に磨き上げる取組を支援。今年度は、委託型・補助型計48事業を採択。さらに、R5補正予算を活用し、自治体が行う万博の機運醸成に資する文化芸術事業を支援。

■ スポーツ交流の促進

地方創生

■ 万博を契機とした地方創生

R5補正予算を活用し、万博を契機に新たに行われる地方創生に資する取組について、デジタル田園都市国家構想交付金を通じて支援。

(参考) デジタル田園都市国家構想交付金・地方創生推進タイプ[°] (補正予算) 概要

▶ 令和5年度補正予算において、デジタル田園都市国家構想交付金・地方創生推進タイプに、「**万博の開催を契機として、各都道府県において新たに実施する地方創生に資する取組**」を支援対象とした別枠の制度を新設。

(補正予算：15億円 (事業規模：30億円))

地方創生推進タイプ[°]概要 (補正予算分の新設)

事業類型	対象	上限額 補助率
先駆型	先駆性の高い 最長5年間の事業	国費：都道府県:3.0億円 中枢中核:2.5億円 市区町村:2.0億円 補助率：1/2
横展開型	先駆的・優良事例の横展開 を図る最長3年間の事業	国費：都道府県:1.0億円 中枢中核:0.85億円 市区町村:0.7億円 補助率：1/2
New! 【補正分】	万博の開催を契機として 実施する地方創生に資する事業	国費：1.0億円 (申請主体は都道府県に限る) 補助率：1/2
Society5.0型	地方創生の観点から取り組む、未 来技術を活用した新たな社会シ ステムづくりの全国的なモデルとなる 最長5年間の事業	国費：3.0億円 補助率：1/2

(注1) 補正予算分の申請数は、当初予算分の申請数にはカウントしない。

補正予算分の制度設計

- ✓ 万博の開催を契機として、各都道府県において新たに実施する地方創生に資する取組を支援対象。
- ✓ 申請主体：都道府県 (※)
 - 申請数は、1都道府県当たり1事業まで
 - 申請上限額は、国費1.0億円

✓ 対象事業

以下①から③のうち2つ以上を実施するもの

- | |
|------------------------------|
| ①将来を担う若年層 (こども・中高生等) の人材育成 |
| ②外国人観光客等の受入れ環境整備 |
| ③地域での起業・イノベーション創出・投資誘発等の産業振興 |

※都道府県 (代表団体) と当該都道府県内の市区町村の広域連携事業の申請も可能。

2 未来社会の実験場に向けた取組の進展

(1) テーマウィークに合わせた政府の取組の進展

- 地球規模の課題について週単位でテーマを設定し、関連するイベントを会場内外で、様々な主体が実施するテーマウィークのテーマを本年6月に発表。
- テーマウィークと連動させた政府主催の催事を企画予定。

テーマ	カレンダー
未来への文化共創	4/25 ~ 5/6
未来のコミュニティとモビリティ	5/15 ~ 5/26
食と暮らしの未来	6/5 ~ 6/16
健康とウェルビーイング	6/20 ~ 7/1
学びと遊び	7/17 ~ 7/28
平和と人権	8/1 ~ 8/12
地球の未来と生物多様性	9/17 ~ 9/28
SDGs+Beyond いのち輝く未来社会	10/2 ~ 10/12

最先端技術や未来社会を体験

01

■ Beyond 5G ready ショーケースの実現 (総)

2030年頃に実用化を目指す次世代移動通信システム (B5G) を活用した未来のスマートライフを疑似体験できる大規模な展示を実施。

■ ムーンショット型研究開発の成果発信 (内閣府)

MSの目標が実現した2050年の未来像を、体感できる展示を実施。

(例) 脳とAIがつながる暮らし/持続可能な資源循環社会/未来の食と農/健康寿命の延伸 等

02

会場外のビジネスイベントと連動

■ 健康・医療分野の企画展示「輝き、生きる～Live Brighter～」(経・厚)

先端技術や未来社会がもたらす、新しい人の「生き方」を発信。会場外で開催される大規模国際展示会「Japan Health」とも連動開催。

■ 量子技術が切り開く未来社会 (内・総・文・経)

03

万博会場から全国への誘客

■ 被災地の復興や人・地域の魅力の情報発信 (経・復)





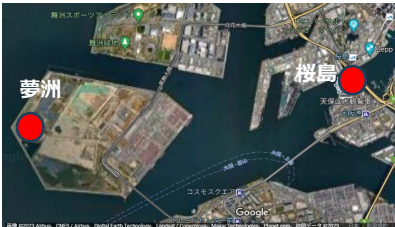

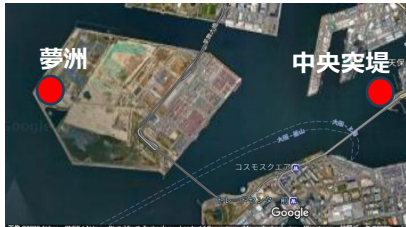
東日本大震災からの復興関連企画を実施。万博会場から被災地への誘客を促進するツアーなど、被災地の交流・関係人口拡大に向けた取組も併せて実施。

■ 食・農林水産業の魅力発信 (農・文・税)

※上記の催事とテーマウィークの実施時期が一致するかは現在調整中のため未定。

2 未来社会の実験場に向けた取組の進展（2）その他

- 2地点間運航の実現に向け、空飛ぶクルマの運航イメージ等の検討について、政府として、運航事業者や自治体の協力を得ながら着実に推進。
- 国内メーカーへの機体開発支援を行うとともに、制度整備や安全性の審査等を滞りなく行うことを通じて、万博での運航実現に向けて遅れが生じないように取り組む。

運航事業者	ANAホールディングス / Joby Aviation	日本航空	丸紅	SkyDrive
使用予定機体	 <p>©Joby Aviation</p> <p>Joby Aviation(米) 〔 航続距離160km 〕 定員 5 名</p>	 <p>©Volocopter</p> <p>Volocopter(独) 〔 航続距離35km 〕 定員 2 名</p>	 <p>©Vertical Aerospace</p> <p>Vertical Aerospace(英) 〔 航続距離160km 〕 定員 5 名</p>	 <p>©SkyDrive</p> <p>SkyDrive(日) 〔 航続距離15km 〕 定員 3 名</p>
想定する会場外ポート候補	<p>・会場周辺の湾岸・河川沿いの適地を念頭にANAホールディングス/Joby Aviationにおいて検討・調整中。</p>	<p>【桜島】</p> 	<p>【尼崎フェニックス】</p> 	<p>【大阪港・中央突堤】</p> 
運航イメージ		<p>・桜島-会場間の2地点間運航</p>	<p>・フェニックス地区-会場間の2地点間運航</p>	<p>・中央突堤-会場間の2地点間運航</p>

3 その他新規項目

エネルギー
・環境

- **健全な水循環に向けた国内外への発信**【内閣官房水循環政策本部事務局】
水に関する理解醸成や世界の水問題の解決に寄与する、日本が有する技術や知見、歴史・文化について発信。

デジタル

- **未来のデジタル社会体験**【経済産業省】
最先端AIを実装したアンドロイドによるアート表現等を通じて、AIなどのデジタル技術の進展やインパクトについて理解を促進し、デジタル技術の社会実装を促す。

観光・食・
文化・
教育・
スポーツ

- **2030年ネイチャーポジティブの実現に向けて（生物多様性国家戦略）**【環境省】
ネイチャーポジティブ実現に向け、さまざまな取組（自然共生サイト、ネイチャーポジティブ経済、外来種対策、里海づくり）等に関する企画展示を実施。
- **大阪・関西万博の成果を実装する「ポスト万博シティ」の推進**【経済産業省】

最先端の
科学技術

- **サステナブル技術普及プラットフォーム（STePP）登録技術の展示・紹介**【国際連合工業開発機関（UNIDO）・経済産業省】
開発途上国の持続的な産業開発のために日本の技術を紹介するプラットフォーム（STePP）に登録された技術（エネルギー、環境、アグリビジネス、保健衛生、災害対策）を展示。SDGsに配慮された日本の技術を世界に発信。
- **未来を創るICTスタートアップによる取組発信**【総務省】
総務省・NICTが実施する「起業家万博等」の総務大臣賞受賞者等による展示やピッチイベント、講演会等を行い、ICTを利活用したスタートアップによる、近未来の身近な課題解決・サービス展開について紹介。

その他

- **外国人との共生社会の実現に向けた取組に関する情報発信**【法務省】
- **第六次環境基本計画が示す社会像（バーチャル万博）**【環境省】
- **「こどもまんなか」視点での大阪・関西万博との連携**
【こども家庭庁、内閣官房国際博覧会推進本部事務局】

(参考) アクションプランの項目一覧

※赤字：新規項目

1. モビリティ

- 空飛ぶクルマの実現【経産、国交】
- 自動運転の一層の推進【デジタル、国交、警察、総務、経産】
- 日本のEVバスの技術・ノウハウ発信【経産、国交、環境】
- MaaSの推進【国交】

2. エネルギー・環境

- 水素発電技術の実証【経産】
- アンモニア発電技術の実証【経産】
- 合成燃料の活用拡大【経産】
- 再エネ水素を使ったメタネーション実証【環境】
- 次世代船舶を活用した海上観光の実現【経産、国交】
- 次世代型太陽電池の開発推進【経産】
- CO₂の分離・回収技術の実証【経産】
- CO₂排出削減・固定量最大化コンクリートの実証【経産】
- 2030年度までに前倒しでカーボンニュートラルの達成を目指す脱炭素先行地域の実現【環境】
- 次世代グリーンデータセンター技術の発信【経産】
- 資源循環に関する実証・展示【経産】
- 循環に関する展示体験（日本館）【経産】
- サーキュラーエコノミー及び大阪ブルー・オーシャン・ビジョンの実現【環境】
- **健全な水循環に向けた国内外への発信【内閣官房（水循環）】**
- 行動変容を促す資源循環のナッジ実証【経産】
- 食品ロス削減の普及啓発【消費】
- 食品ロス削減に向けた啓発、食品リサイクルループの形成【農水】
- 「ウッド・チェンジ」の発信【農水】
- 万博を契機としたCLT活用のさらなる推進【内閣官房、農水、国交、環境】
- 核融合エネルギーに関する展示【文科】

3. デジタル

- 多言語翻訳技術の高度化【総務】
- Beyond 5G ready ショーケースの実現【総務】
- 地域データの可視化によるデータ利活用の推進【内閣府（地方創生）】
- デジタル田園都市国家構想に関連するデジタル実装モデルの海外発信・展開【内閣官房（デジ田）】
- デジタルライフラインによるSociety5.0の実現【経産】
- 量子技術が切り拓く未来社会【内閣府、総務、文科、経産】
- 大阪・関西万博と連携したeスポーツの発信【経産】
- デジタル学園祭【経産】
- サイバー/フィジカル融合による新たな感覚体験の提供【国交】
- **デジタル技術の社会実装【経産】**
- 視覚障害者向け自律型誘導ロボット「AIスーツケース」の実証【文科】

4. ライフサイエンス

- 再生・細胞医療・遺伝子治療分野の情報発信【厚労】
- 医療機器等における先進的研究開発・開発体制強靱化事業による体験コーナー【経産】
- 日本の先進的な医薬品等の情報発信【厚労】
- 障害者自立支援機器等開発促進【厚労】
- 優良なアイデア・事業の審査への参画（ヘルスケアビジネスコンテストの開催）【経産】
- Personal Health Record（PHR）を活用した万博体験【経産】
- 介護ロボット等テクノロジーの普及【厚労】
- スマート・ライフ・プロジェクト～健康寿命をのばそう！～【厚労】
- 認知症バリアフリーの取組推進【厚労】
- ユニバーサルヘルスカバレッジって大事だね！【厚労】

(参考) アクションプランの項目一覧

5. 観光・食・文化・教育・スポーツ

- 大阪・関西万博を契機とした全国への誘客促進【内閣官房（万博）、国交】
- 日本の国立公園の魅力発信（国立公園満喫プロジェクト）【環境】
- **2030年ネイチャーポジティブの実現に向けて【環境】**
- 未来社会・フューチャーライフに向けた被災地の復興や人・地域の魅力の情報発信【経産、復興】
- 日本食文化・ジビエ・農泊・農業遺産・海業の発信【農水】
- 日本の食文化の発信【文科】
- 日本産酒類の情報発信【財務】
- 「日本博2.0」の展開【文科】
- クールジャパンの総力を結集した機運の醸成【内閣府（知財）】
- 日本の工芸品・和楽器の対外発信【経産】
- 日本の新たな才能を万博～映像マーケットを通して発掘し世界に発信するプロジェクト【経産】
- 映像・芸術文化が形作る被災地の魅力ある未来社会に向けた発信【経産】
- アイス文化の対外発信【内閣官房（アイス）】
- スポーツの新たな価値の創造等による多様性・可能性の追求及び「Sport in Life」の推進と障害者スポーツの振興【文科】
- 大阪・関西万博への修学旅行等に係る情報発信について【文科】
- 大阪・関西万博に関する「ジュニアEXPO2025」教育プログラムの周知【文科】
- 万博国際交流プログラム【内閣官房（万博）】
- **大阪・関西万博の成果を実装する「ポスト万博シティ」の推進【経産】**
- 日本の建築文化【文科】
- 日本のアート発信とアートを起点とした相互交流【経産】
- 関西発「ワザ」と「コンテンツ」の未来体感フェスティバル【経産】
- 花き園芸文化を通じた2027年国際園芸博覧会の情報発信【農水、国交】

7. その他

- ウーマンズパビリオン出展事業【内閣府（男女参画）、経産】
- いのち輝く未来社会「持続可能なまちづくり」の実現 地方創生SDGs（日本版SDGsモデル）の国内外発信・展開【内閣府（地方創生）】
- **万博を契機として実施される「全国」の地方創生に資する取組を支援【内閣府（地方創生）】**
- テーマウィークプロジェクト【内閣官房（万博）】
- **外国人との共生社会の実現に向けた取組に関する情報発信【法務】**
- **環境省によるバーチャル万博での展示（仮称）【環境】**
- 大阪・関西万博を契機としたMICEの誘致・開催の推進【国交】
- 大阪・関西万博特別仕様ナンバープレートの普及促進【内閣官房（万博）、国交】
- 記念貨幣のシリーズ発行【財務】
- **「こどもまんなか」視点での大阪・関西万博との連携【こども家庭、内閣官房（万博）】**

6. 科学技術

※赤字：新規項目

- 人に寄り添い人をさりげなく支援する自律学習ロボットとの対話体験展示【文科】
- 自動配送ロボットによる配送サービスの提供【経産】
- ロボットフレンドリーな環境の実現【経産】
- 宇宙を通じて、いのちを感じる【内閣府（宇宙）、文科】
- 海洋関係の取組発信【内閣府（海洋）】
- 防災DXを活用した災害・対応情報の提供【文科】
- リモートセンシング技術による高精度データの収集・分析・配信技術の開発【総務】
- 熱中症や高潮浸水の高解像度物理シミュレーションによる早期の情報提供【国交】
- 各種警察活動における小型無人機の更なる活用【警察】
- ムーンショット型研究開発制度【内閣府（科技）】
- 戦略的イノベーション創造プログラム【内閣府（科技）】
- 「共創の場」が創る“未来のありたい社会”【文科】
- 被災地から生まれる未来社会に向けた創造的復興（Creative Restoration）の発信【経産、復興】
- スマート×グリーン技術の実証（農業）【農水】
- スマート×グリーン技術の実証（林業）【農水】
- スマート×グリーン技術の実証（水産業）【農水】
- フードテック事業創出の推進【農水】
- 「みどりの食料システム戦略」の実現に向けたプロジェクト【農水】
- 知的財産の活用による社会課題解決の実現【経産】
- **サステナブル技術普及プラットフォーム（STePP）登録技術の展示・紹介【経産】**
- 万博会場を活用した未来思考の中小企業の魅力・価値の発信【経産】
- **未来を創るICTスタートアップによる取組発信【総務】**
- Global Startup EXPO 2025【経産】